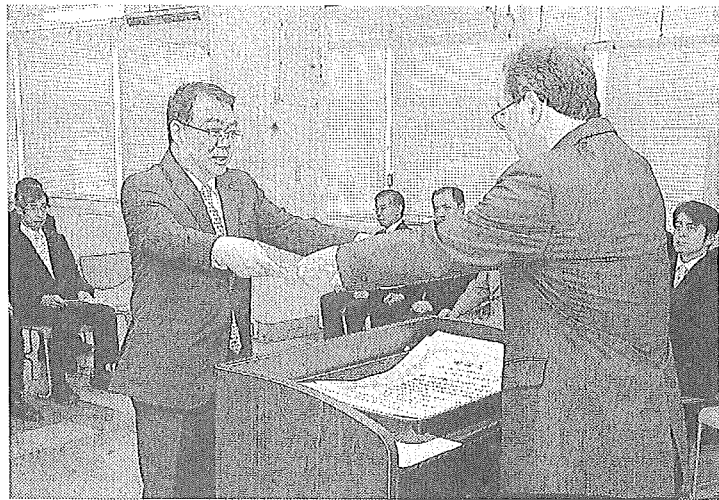


12年度優良工事等部長表彰

道民の安全・安心に寄与

札幌開建 工事20社、業務16社



西村部長(右)が表彰状を贈り、功績をたたえた

札幌開建は19日、札幌開発総合庁舎で2012年度優良工事等部長表彰を行った。優秀な成績を収めた工事部門20社と業務部門16社の代表に西村泰弘部長が表彰状を贈り、榮譽をたたえた。

11年度に完了した工事363件、業務572件を対象に成績評定が特に優れ、創意工夫や技術の向上に顕著な成果を上げた企業を選定した。

工事部門は河川から11社、道路から7社、農業農村から2社が受賞。11年度表彰で1社だった国道年間維持除雪工事が3

社に増えたのが特徴となっている。西村部長は「昨今の度重なる異常気象や自然災害など困難な条件を克服し、道民の安全・安心の

確保に寄与した」と受賞企業をたたえ、「二層の技術開発や優れた人材の育成、健全な経営に努めてほしい」祝辞を述べた。

千歳川遊水地整備で受賞した。賞した玉川組の玉川豊社長は「安全な地域づくりに貢献できた上に、表彰を頂けることは励みになる」と喜びをかみしめていた。

北海道通信

平成24年 7月20日 【金曜日】

6開建と営繕部の優良工事等部長表彰

田中組など36社に授与

札幌 今後とも変わらぬ活躍を



部長は、受賞各社の功績をたたえ、各代表者に表彰状を手渡した。写真。

二十三年度に完了した工事三百六十三件、業務五百七十二件を対象に選考した。

札幌開建は十九日、二十四年度優良工事等表彰を執り行った。工事では(株)田中組など十七件、業務では(株)ドーコンなど十七件が受賞。計三十六社が部長表彰の榮譽に輝いた。西村泰弘

表彰式では、西村部長が受賞各社の代表者に表彰状を授与。「ものづくりを通して地域づくりの担い手として、地域の防災力を高めるための一員として、今後とも変わらない活躍を期待する」と、式辞を述べた。